

「知らない」に気づく
「知ってる」を見直す
わたしがこれまで学んできたこと



7月は「同和問題啓発強調月間」です。



講演会
2024年
(令和6年)

7月20日(土)

入場無料
申込不要

13:30～15:00 (開場12:30)

会場 クローバープラザ アリーナ棟2階 大ホール
要約筆記あり/手話通訳あり/託児あり(無料・事前申し込み必要)

講演 「部落問題の今と、これからの社会づくり」

講師 BURAKU HERITAGEメンバー/ 武田 緑さん
学校DE&Iコンサルタント

主催: 福岡県/福岡県教育委員会/(公財)福岡県人権啓発情報センター 共催: 福岡県人権啓発活動ネットワーク協議会

お問い合わせ

(公財)福岡県人権啓発情報センター TEL 092-584-1271 <https://www.fukuokaken-jinken.or.jp>



「知らない」に気づく 「知ってる」を見直す

わたしがこれまで学んできたこと



— 昨年は全国水平社、昨年は全九州水平社の創立100年の年でした。各地で様々な記念の取組が行われました。「人の世に熱あれ、人間に光あれ」という水平社宣言の願いは、同和对策審議会答申、同和对策事業の実施、部落差別解消推進法・条例制定など、日本国憲法に示された「差別されない権利」の実現、人権尊重の社会づくりへと広がってきました。

今年の同和問題啓発強調月間では、改めて、同和問題解決の取組が「点を線に、線を面に」という広がりを見せる中で、私たちが学んできたことはどんなことだったのだろうと振り返る機会にしたいと思います。

「振り返ることによって改めて『知らなかった』ことに気づくこと、知らなくても『気にせずにいられた自分』について考えること」を大切にしたいと思います。また、振り返りによって「『知ってるつもりでいた』こと、そこで学びを止めていた自分に気づくこと」もあるかもしれません。

今回の講演会では、面や線の中に隠れていた「わたし」を発見し、同和問題（部落差別）との出会いや学び、他の人権問題との関連について見つめ直したいと思います。そして、次代を担う人々とともに「誰一人取り残さない」社会の在り方について考えていきましょう。



講演 「部落問題の今と、これからの社会づくり」

講師 BURAKU HERITAGE メンバー
／学校DE&Iコンサルタント

武田 緑さん

大阪の被差別部落で生まれ育つ。学校で受けてきた人権・同和教育への共感&違和感を原点に、現在は学校における【DE&I(多様性・公正・包摂)】をテーマに、研修・講演・執筆、ワークショップやイベントの企画運営、学校現場や教職員への伴走サポート、教育運動づくり等に取り組んでいる。その他、部落問題をテーマに、全国の自治体等や企業等での講演・研修・ワークショップのファシリテーションなどを多く実施。自分自身の言葉で部落について語ることをコンセプトにする有志グループ「BURAKU HERITAGE」のメンバーとしてもイベント開催や、企画展のプロデュースなどに携わっている。

メッセージ

時代の変化の中で、部落差別のあらわれ方や部落ルーツの当事者のリアリティも変わってきています。

そんな中で、部落問題の「今」を見つめ、差別をなくしていくためにできることは？そして、マイノリティを含め、すべての人の存在とその人らしさが祝福される社会をつくっていくためにできることは？“社会のつくり手”である市民として、一緒に考えてみませんか？

講演会
2024年(令和6年) **7月20日**
13:30～15:00(開場12:30)

入場無料
申込不要

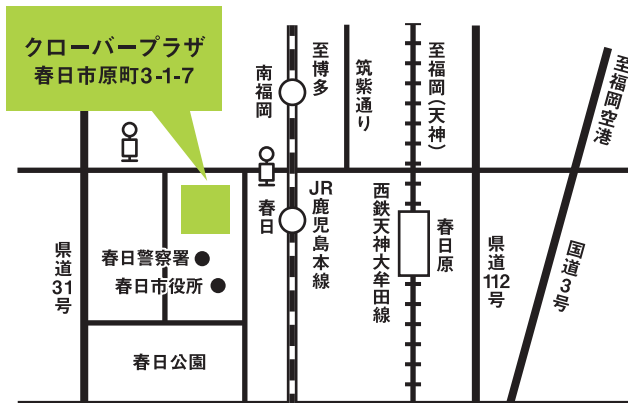
会場 クローバープラザ アリーナ棟2階 大ホール

要約筆記あり 手話通訳あり 託児あり(無料・事前申し込み必要)

主催：福岡県／福岡県教育委員会／(公財)福岡県人権啓発情報センター
共催：福岡県人権啓発活動ネットワーク協議会

駐車場に限りがあります。ご来場は公共交通機関をご利用ください。

電車 JR鹿児島本線「春日」駅から約90m
西鉄天神大牟田線「春日原」駅から約720m
バス 西鉄バスJR春日駅バス停下車
西鉄バス千歳町2丁目バス停下車



みんなの人権110番

TEL **0570-003-110** ひとりで悩まず
ご相談ください

最寄りの法務局、地方法務局につながります
(月～金 8:30～17:15)

ふくおか人権ホットライン

TEL **092-724-2644** 弁護士が無料で
法律相談に応じます

(毎月第4金曜日 15:00～18:00)

